



「お住まいの塗り替えにお役に立つ情報を毎月発信しています！」

ニュースレター

おまかせください！！

2012. 第 64 号



いつもお読みいただきありがとうございます。三商事(さんしょうじ)の上神谷(かみかべや)です。

これを書いている日、外は雨です……。大抵、このニュースレターは、こんな雨の日に書いています。

傍らには、コーヒーとお菓子……。いけないと分かっているのですが、パソコンに向かうとついつい手が……。

そんな私ですが、一昨年(こととし)の入院をきっかけに10kgほど落ちた体重は、何とか維持できています。

これも、現場作業と週1回の卓球のおかげかと思います。(ちなみに、病気の方はほとんど大丈夫です。ご安心を！)



■名前どうしよう……？

さて我が家の今年最大のビックイベント「2番目の子供の誕生」が、あとわずかかと迫ってしまして……。

あの……。ひどいつわりで東府中病院に入院、毎日のように娘と通っていたのが、つい先日(ことごと)のようです。

でも、あれは昨年(こととし)の12月頃……。って考えると、もう5カ月くらい前のことなんですね。

生まれるまでは、まだまだだなあ……。と考えていたのですが、あっという間にもうこんな時期……。早いものです。

妻の体調ももうすっかり落ち着いて……。今は、少しお腹に“ハリ”があって、その点で気を使っています。それと、太らないように。逆に食べなさ過ぎもいけないので、調整が難しいですよね。

それで、今、我が家で課題となっているのが……

生まれてくる子供の“名前”です。

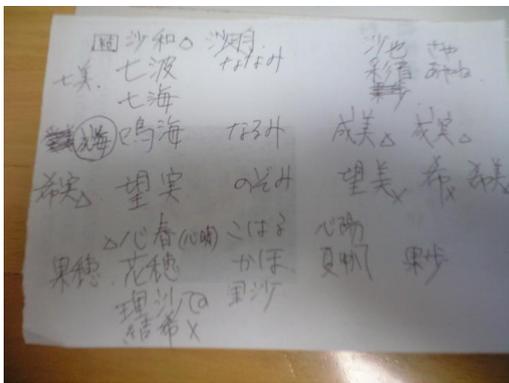
生まれてくる赤ちゃん、どうも“女の子”らしい……。という事なので、女の子の名前

を考えているのですが・・・。

うちは、名字が名字なので、下の名前はできるだけ“軽め”にしよう・・・なんて考えています。

ひらがななんかもいいんじゃないか・・・女の子だし、名字とは対照的で、柔らかい感じがして・・・とか。

妻が今、インターネットで探してくれているところです。あと、画数なんかも見ているみたいですね。



妻が調べてくれている候補・・・。

ここに書いてあるのですが、“心春”で“こはる”・・・っていいなあ・・・。

あと妻に言われて気がついたのが・・・、「あまり、今風の名前にして読んでもらえないと困るので、できるだけ簡単な名前がいい」ということ。

近頃、付けられている名前ってかわいいけれど、今一つ読むのが難しいものもあつたりしますよね。

・・・我が家は、名字が“初めての人は必ず読めない”ものなので「全体的に読めない名前」になってしまっても困りますものね・・・。

今しばらく、悩みそうです・・・。



お世話になっております。

長坂利昭です。

今号もお読み頂きありがとうございます。

このニュースレターの原稿を書き始めるのは毎月20日過ぎ。そして印刷、郵送の作業が月末というサイクルになっています。

ですから、ニュースレターの準備を始め出すと、「ああ、今月も終わるんだなあ」と実感します。

4月が終われば・・・今年も3分の1が終わるんですね・・・ああ、早い。

■新しい生活のはじまり・・・

去る4月10日、我が家の娘の入園式に行ってきた。

当日は、薄曇りでしたが、とても暖かく、開花が遅れていた桜は、満開状態。入園式日和といった一日でした。

大人になってから幼稚園に行く機会などなかった為、何だかとても新鮮。ワクワク気分当日を迎えた私でしたが、妻と娘はそれどころではないようで・・・。

元々「人見知り」「場所見知り」のひどいウチの娘。ママがそばに居てくれないと、

すぐ不安になるようで一人で遊べない性格。

おまけに同い年くらいの友達と遊び方がわからないのか、興味が無いのか、友達と同じ空間に居ても、知らんぷり。とにかくママにベッタリの生活を続けてきました。

入園式のつい10日ほど前に、ようやく「3歳」になったばかりなので、これからと言えばこれからなんですけど・・・。

幼稚園に行って、娘の新しい一面が見られると期待する私とは逆に、心配ばかりが先行する妻。

そんなこんなで、どこへ連れて行かれ、何をさせられるか不安な娘と、そんな娘を心配する妻には緊張の一日だったでしょう。

■式が始まります・・・

式の会場は園内のホール。今日の主役の園児たちは、前の子の肩に手を置き、「電車ごっこ」で一列になって入場。

ウチの娘は・・・当然「電車ごっこ」が出来るわけなく、ママと一緒に入場・・・。

でも他にも同じような子がいるんですね。確かにしっかりした子がほとんどですが、ウチの娘の様にママと一緒にの子、それでも泣き叫んでしまう子。中には、すでに泣き疲れて、寝てしまっている子もいました。

そんな子たちの様子を見ると、式の間、静かにしていたウチの子は「えらい！」と思い、安心しました。親バカですね（恥）。

一時間ほどの入園式、その後、教室での先生方と園児の顔合わせで、初日は終了。節目の一日は、何とか無事に終えることが

出来ました。

■その後はというと・・・

入園式から2週間が経ちました。登園は幼稚園のバスを利用しています。

やはり、毎朝、泣いて家を出る娘ですが、バスに乗り込むと泣き止んで手を振る日があったり、帰って来て、幼稚園の出来事やお友達の様子を話し出したりしています。

娘なりに頑張っていて通っていましたが・・・昨日昼から熱が出て・・・こちらとしては残念ですが熱が下がるまでお休みです・・・。

■幼稚園って・・・

ところで・・・入園式で改めて幼稚園というものを客観的に見ましたが、あの様な施設で働く人は、大変ですよ・・・。

相手は子供。何をしてもかすかわからない「小悪魔」たちが何人もいるわけですから。

先生方は、ウチの娘みたいな子に付きっきりになる事もあれば、落ち着きなく動き回る子を面倒見なければいけない事もある。

娘一人で大騒ぎしている私ども夫婦からすれば、「先生たちってすごい…」の一言。

娘が通う幼稚園だけでなく全国の幼稚園、保育園等で子供達の面倒を見てくれている先生方、職員の方々には、ホント感謝です。



■お客様のお声

今号では2通の「お声」をご紹介しますと思います。

まずは、府中市朝日町のT様より・・・

Q. 多くの業者がいる中で、なぜ当店へご依頼をしてくださったのでしょうか？

A. 塗り替えを検討中に貴社のチラシを見た事と、ご近所の工事を見て決定しました。

Q. 「塗装工事をしよう！」というお考えに至った直接の出来事は、どのようなことでしたでしょうか？

A. 前回の工事以降、10年以上経過し、いたみも目立ってきたため。

Q. 始められる前、ご不安やご心配がありましたでしょうか？

A. ご近所の工事を見て、信頼できると思ったので、特にありませんでした。

Q. 工事を終わられてのご感想を。

A. 丁寧に工事をされていたので、結果に満足しています。

以上

続いては、小金井市前原町S様より・・・

Q. 多くの業者がいる中で、なぜ当店へご依頼をしてくださったのでしょうか？

A. 高額な工事なので、見積りを数社とって比較しました。ほとんど違いがありませんでした。依頼のポイントは自前施工の業者、地元の業者ということが決め手。

Q. 「塗装工事をしよう！」というお考えに至った直接の出来事は、どのようなことでしたでしょうか？

A. 何社かの営業の方から塗装の劣化は築後10年という話を聞いたから。

Q. 始められる前、ご不安やご心配がありましたでしょうか？

A. 塗装の寿命とか塗料の違いと選択方法が解らなかったのですが、三案提示いただいて参考になりました。

Q. 工事を終わられてのご感想を。

A. 近隣の方から大変丁寧な仕事をなさる業者さんですねと言われて自分の事のように嬉しく思っております。ありがとうございました。

以上

T様、S様、工事に際し、色々なお願いごとをさせていただき、ご不便が発生してしましまして申し訳ございませんでした。

工事期間中、毎日、たくさんのお心遣い、私どもスタッフは、『感謝』の一言でした。

温かいお便りをいただきまして、誠にありがとうございました。

~~~~~

発行者 上神谷裕治 (かみかべやゆうじ)

記事 上神谷裕治、長坂利昭

住所 府中市紅葉丘1-1-15

TEL、FAX 042-365-1402

または 090-1504-8833

ホームページ <http://www.sanshouzi.com/>

ブログ <http://sansyouzi.blog73.fc2.com/>

<http://sansyouzi.seesaa.net/>

